

表2 質問紙

要因	分類	質問項目
個人要因	個人属性	性別/年齢/身長/体重/飲酒頻度/喫煙頻度/運動頻度/性格特性（自己評価：big5）外向的、他人に不満、しっかり、心配性、新しいことが好き、ひかえめ、やさしい、だらしない、冷静、平凡
社会要因	社会経済的	年間世帯所得/世帯人数/教育歴/就業状態/交流頻度
	社会関係	活動頻度_外出頻度/地域信頼/交流頻度/交流人数/愚痴を言える人/愚痴を聞く人/看病してくれる人/看病する人/人付き合い
住まい・近隣要因	近隣環境	地域の施設の利用しやすさ/地域_屋外環境（騒音、空気質等）の悩み/地域_自然環境を感じる事/地域_治安等への不安/愛着_地域・まち/近隣環境の満足度
	建物情報(自己申告)	構造/築年数/延床面積/リビングの広さ/部屋数/窓サッシ（窓枠）の素材/窓ガラスの枚数/24時間換気システム/24時間換気システム使用状況/居住年数
	建物情報(仕様情報)	竣工年月日/引渡年月日/敷地面積/建築面積/延床面積/郵便番号/Ua値/断熱等級/建物価格/構造/階数/用途/LDK面積/天井高/吹抜け/勾配天井/LDK床材/寝室面積/居室数/換気種別/換気量/窓シャッター/LDK埋込空調/浴室窓
健康関連指標（Well-being項目含む）		シックハウス/鼻炎スコア/精神的健康状態（Well-being）/うつ/睡眠の質/生活全般満足度/身体的健康/人間関係への満足/望ましい人間関係の構築

表3 個人要因と社会要因に関する記述統計

		Wave1,2_n=9710	
		n数	割合
性別	男性	6628	68.3
	女性	2919	30.1
	Unknown	163	1.7
年齢	20代	254	2.9
	30代	1813	19.8
	40代	2237	24.5
	50代	2270	24
	60代	3136	20
BMI	<18	644	6.6
	18-25	6835	70.4
	>25	1964	20.2
	Unknown	267	2.7
喫煙頻度	全く吸ったことがない	5726	59
	5年以上前にやめて今は吸わない	2542	26.2
	4年以内にやめて今は吸わない	353	3.6
	現在も喫煙している	1089	11.2
世帯人数	1人暮らし	411	4.2
	2人	2079	21.4
	3人	2524	26
	4人	3987	41.1
	5人以上	530	5.5
	Unknown	179	1.8
年間世帯所得	399万円未満	1156	11.9
	400~799万円	2994	30.8
	800~999万円	1683	17.3
	1,000万円以上	2398	24.7
	Unknown	1479	15.2

4.2 記述統計

2023年7月までの調査（Wave2）に参加された対象者情報のうち、個人要因と社会要因の性別、年齢、BMI、喫煙頻度、教育歴、世帯人数、年間世帯所得に関する記述統計の結果を表3に示し、特徴を以下に述べる。回答者の性別は女性2,919人、男性6,628人で男性の割合が女性の2倍以上であった。年齢は30代から60代で概ね20%前後で分散された。BMIは回答を得られた体重と身長から算出（体重（kg）÷身長（m）の2乗）し、普通体型の指標となる18-25の該当者が70.4%であった。喫煙頻度は全く吸ったことがないが59%で最も多く、調査時点での非喫煙者は88.8%、喫煙者は11.2%であった。世帯人数は4人が41.1%で、年間世帯所得は400~799万円が30.8%であった。

5. 結語

4年間に渡って継続する住まいの環境と健康に関する疫学調査を立ち上げ、調査概要とWave2調査までの記述統計の一端を示した。本報告データは、今後の様々なヘルスアウトカムの分析に活用される予定である。

本研究は千葉大学大学院医学研究院倫理審査委員会の承認（M10381）を得て実施している。

引用

1. 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム (OPERA) <https://opera.cpm.s.chiba-u.jp/>

*千葉大学 予防医学センター

**千葉大学大学院 医学薬学府

***積水ハウス（株） 総合住宅研究所

* Center for Preventive Medical Sciences, Chiba University

** Graduate School of Medical and Pharmaceutical Sciences, Chiba University

*** Comprehensive Housing R&D Institute, Sekisui house, Ltd.